

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
<http://www.prudential.co.jp>



Prudential

2013年1月25日

プルデンシャル生命保険株式会社

「東日本大震災 被災患者支援基金」に314万円を寄付

プルデンシャル生命保険株式会社（本社 東京都千代田区、代表取締役社長兼最高経営責任者 ジョン・ハンラハン）は1月21日、全国骨髓バンク推進連絡協議会「東日本大震災 被災患者支援基金」に314万円を寄付しました。同協議会への寄付は今回で8回目となり、今回を含めた寄付の合計金額は2,195万円となりました。

静岡支社で開催された贈呈式には、同協議会の村上忠雄副理事長が来社され、当社代表取締役社長ジョン・ハンラハンより目録が手渡されました。村上副理事長からは「このたびの正月の箱根駅伝でのボランティア参加と多大な寄付に厚く御礼申し上げます。昨年、皆さまからいただきました寄付金は、東日本大震災による被災地の患者さん47名の支援のために大切に使用させていただきました。毎年毎年、たくさんのエールをお贈りくださり、本当に感謝いたします」と御礼のご挨拶がありました。

当社は、骨髓バンクの知名度向上と白血病患者の支援を目的に、毎年1月に開催される箱根駅伝の沿道に骨髓バンクののぼりを立てた社員やその家族のボランティア1名につき、1万円をマッチングして「白血病患者支援基金」に寄付していました。一昨年からは、特に東日本大震災等で被災又は福島原発事故により避難を余儀なくされた患者さん・ご家族が対象となる、同協議会の「東日本大震災 被災患者支援基金」に寄付を行っています。

沿道にのぼりを立てるボランティアは、「お正月に病院のベッドで病気と闘っている子どもたちに、テレビ画面に映るのぼりを通じて『元気』と『勇気』を届けたい」という、同協議会の活動趣旨に共感した当社社員が、毎年実施しています。ボランティア数も年々増加し、今年の参加者は314名となりました。

以上